

**一緒に海外留学をしたい有名人1位は、男女ともに“出川哲朗”“イモトアヤコ”**  
**男性が選ぶ2位は“みやぞん”と“渡辺直美”、女性は“ディーン・フジオカ”と“渡辺直美”**  
**また、海外留学経験がある人ほど、子どもにも海外留学を経験させたいと思う傾向に**

総合旅行プラットフォーム「エアトリ」(<https://www.airtrip.jp/>)を運営する株式会社エアトリ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：吉村 英毅 以下エアトリ）は、10代～70代の男女1,010名を対象に「行きたい留学先と子どもの海外留学、一緒に留学したい芸能人」に関するアンケートを実施しました。

■調査背景

秋といえば「勉強の秋」。語学を学ぶだけではなく、「色々な国の人と交流したい」「将来、国際的な仕事をしたい」など、さまざまな理由から海外留学をしてみたい人も多いのではないのでしょうか。海外留学で行きたい国や、一緒に海外留学に行きたい有名人・芸能人など、エアトリでは全国1,010人を対象に、「行きたい留学先と子どもの海外留学、一緒に留学したい芸能人」についてアンケート調査を行いました。



■調査結果詳細

調査1：海外留学をしたい国や地域を教えてください。

最多回答は「米国」(45.8%)で、上位10カ国中7カ国を『英語圏』の国が占める結果となりました。

「海外留学をしたい国や地域を教えてください。」 (複数回答可：n=1,010)		
1位	米国	45.8%
2位	イギリス	26.9%
3位	カナダ	25.8%
4位	オーストラリア	20.6%
5位	ハワイ	19.3%
6位	ニュージーランド	14.8%
7位	シンガポール	13.1%
8位	韓国	12.5%
9位	ドイツ	12.5%
10位	フランス	10.7%

### アメリカを選んだ理由

- ・多文化多入種の環境と興味のある分野の先進国だから（50代女性）
- ・英語圏で多くの人種が集まる国だから（20代男性）
- ・科学、文化、経済、全てにおいて最先端の国だから（30代女性）



### イギリスを選んだ理由

- ・言語の異なる周辺諸国へも近く、語学上達の幅が広がるから（20代男性）
- ・歴史がありヨーロッパのほかの国にも近いので（50代女性）



### カナダを選んだ理由

- ・治安が良く自然豊か。英語だけでなくフランス語圏での文化にも関心がある（20代女性）



### 調査 2：一緒に海外留学したい男性有名人を教えてください。

「一緒に海外留学したい男性有名人」 (複数回答可：n = 1,010)			
男性：n=462		女性：n=548	
1位	出川哲朗	1位	出川哲朗
2位	みやぞん	2位	ディーン・フジオカ
3位	池上彰	3位	みやぞん
4位	明石家さんま	4位	鈴木亮平
5位	カズレーザー	5位	竹内涼真

「出川哲朗」が男性・女性ともに 1 位でした。バラエティ番組での海外ロケで活躍する姿を理由に、多くの人選ばれました。男性の 2 位以降は「みやぞん」、「池上彰」、「明石家さんま」、「カズレーザー」と、お笑い芸人が上位を占める結果となりました。女性の 2 位以降は、「ディーン・フジオカ」、「みやぞん」、「鈴木亮平」「竹内涼真」と、イケメン俳優が上位に集まる結果となりました。

### 出川哲朗を選んだ理由

- ・英語が話せないのに物怖じせずにコミュニケーションを取る姿勢を尊敬する。最終的にそれでなんとか伝わってしまうのもすごい（30代女性）
- ・英語が出来なくてもポジティブで全てにおいて楽しそう（40代女性）
- ・どこにでも一緒に行けそう（20代女性）

### みやぞんを選んだ理由

- ・一緒にいてポジティブな気持ちになれそうだから（30代女性）
- ・明るく楽しい（60代男性）

### ディーン・フジオカを選んだ理由

- ・語学堪能で落ち着いていて頼りになりそう。面白いものを見つけたら、飛び込んでいきそうなので知識や行動力があがり一緒にいたら、いろいろ学べそう（30代女性）
- ・言動にインテリジェンスを感じて素敵（40代女性）
- ・語学堪能、国際感覚をしっかりと持っていそう（50代女性）

### 池上彰を選んだ理由

- ・知識人の為、自分の考え方の幅が広がると思ったから（40代男性）

### 調査3：一緒に海外留学したい女性有名人を教えてください。

「一緒に海外留学したい女性有名人」 (複数回答可：n=1,010)			
男性：n=462		女性：n=548	
1位	イモトアヤコ	1位	イモトアヤコ
2位	渡辺直美	2位	渡辺直美
3位	石原さとみ	3位	ゆりやんレトリィバァ
4位	綾瀬はるか	4位	安室奈美恵
5位	いとうあさこ	5位	石原さとみ

「イモトアヤコ」が男女ともに1位でした。男性有名人1位の「出川哲朗」と同様に、バラエティ番組で危険を顧みず明るく活躍する姿を理由に、多くの人に選ばれる結果となりました。2位も男女ともに「渡辺直美」でした。来春に渡米することが発表されており、世界的インスタグラマーとしての活躍も、多くの人に一緒に海外留学したいと思われる要因となったようです。

### イモトアヤコを選んだ理由

- ・どんなムリそうな冒険でも一緒にトライしてくれそう。落ち込んだ時も前向きな気持ちになれる言葉をかけてくれそうだから（50代女性）
- ・どんな困難に直面してもポジティブに解決しそうなので、元気がもらえる（50代女性）

### 渡辺直美を選んだ理由

- ・ポジティブに頑張れそうだし、遊びだけじゃなくてちゃんと勉強も出来そう。行動力があがりそうなので、自分ではいけない場所とかに行けそうだから（40代女性）
- ・刺激を受けて自分も頑張れそう（30代女性）

### 石原さとみを選んだ理由

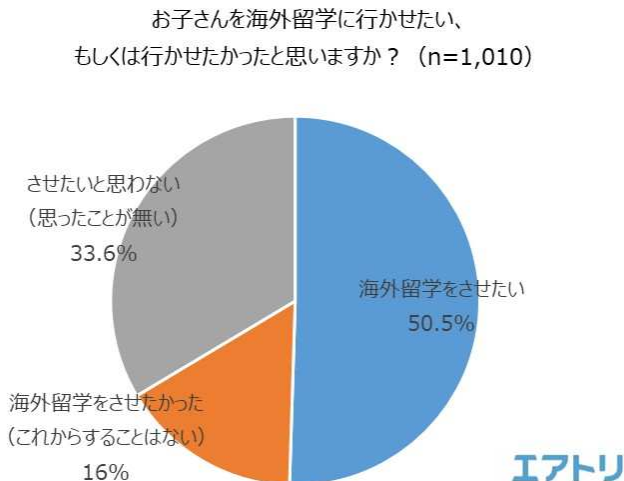
- ・彼女自身も英語を勉強しているし、ボランティアに活動していたりなど、日本だけでなく世界を通して物事を見ていると思うから（20代女性）
- ・留学中に辛いことあっても、石原さんの顔を見ているだけで生きる気力が湧いてくる（30代女性）

### ゆりやんレトリィバァを選んだ理由

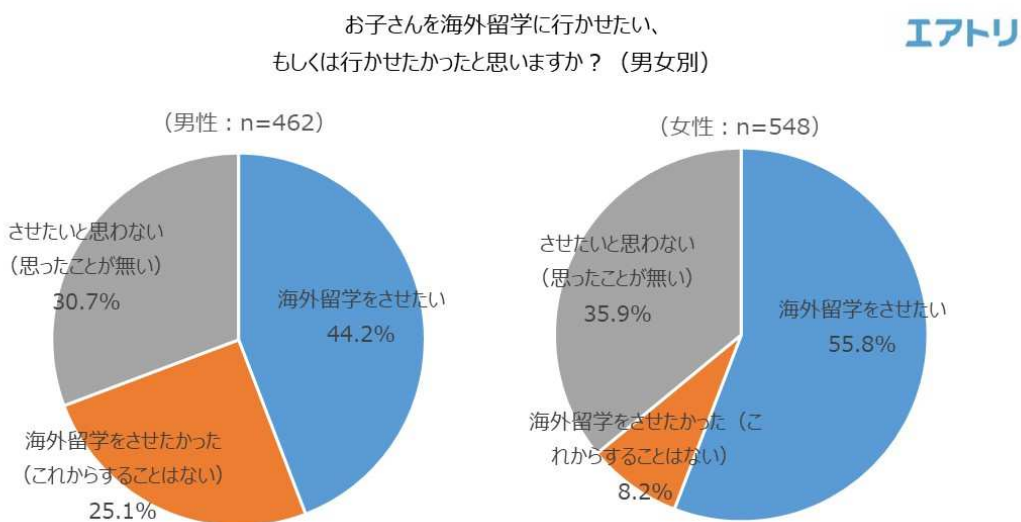
- ・日本人同士にもかかわらず、ネイティブになりきって、英語で会話ができそう。彼女が相手をしてくれたら、楽しくいつの間にか英会話が上達しそう。（40代女性）

#### 調査 4 : お子さんを海外留学に行かせたい、もしくは行かせたかったと思いますか？

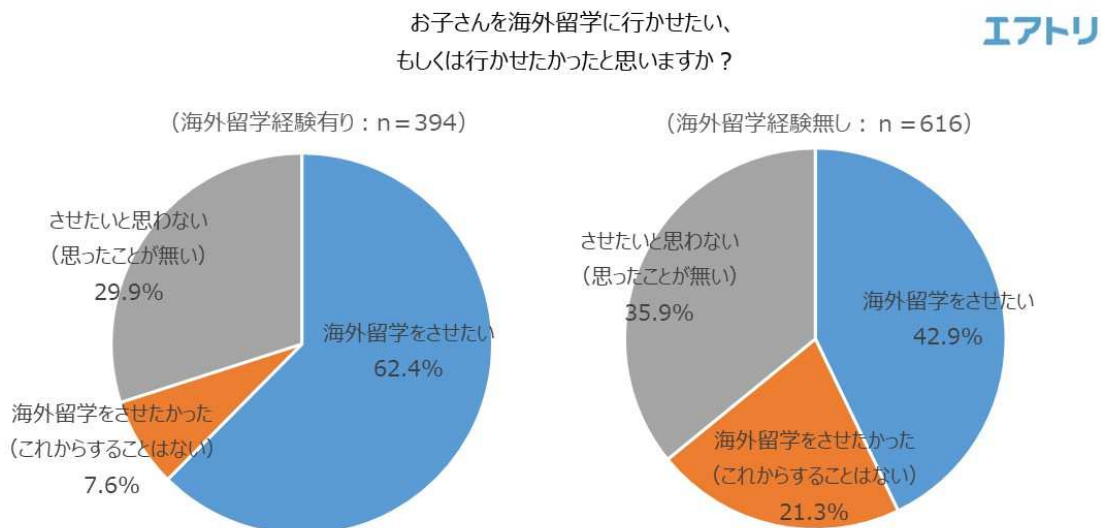
「海外留学をさせたい」(50.5%)と、半数以上の方が回答しました。



男女別で見ると、「海外留学をさせたい」(男性：44.2% 女性：55.8%)と、女性の方が子どもの海外留学について積極的であることが分かりました。

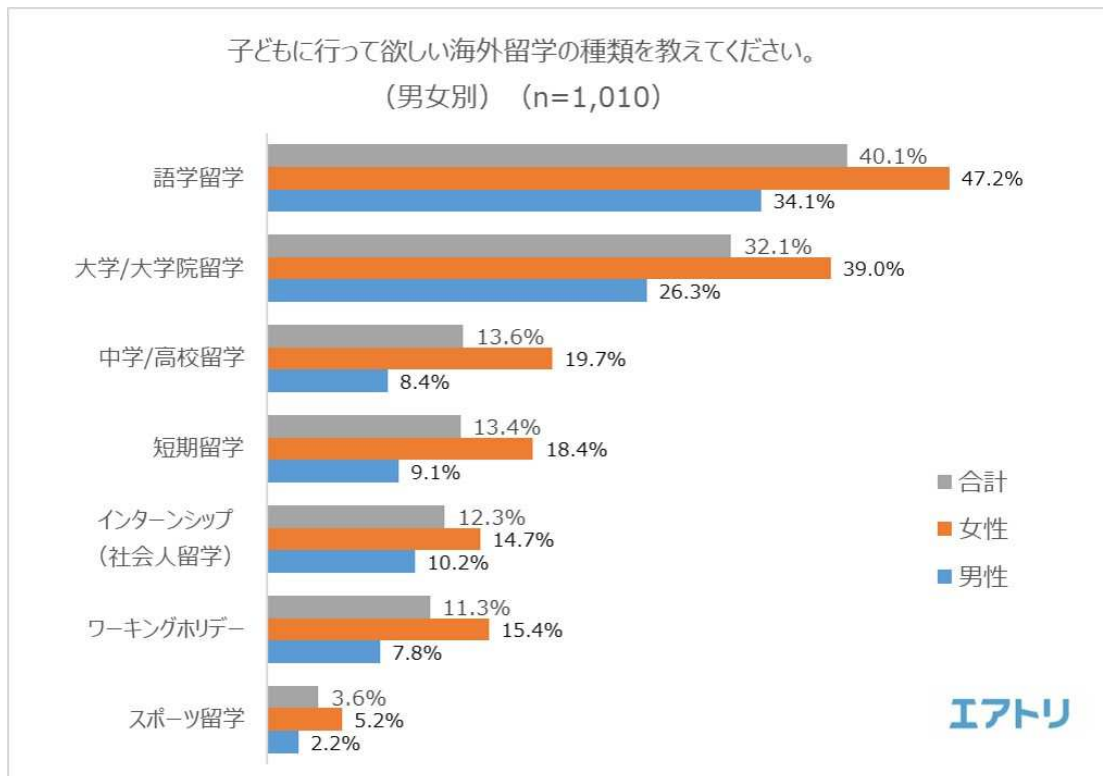


海外留学経験別で見ると、「海外留学をさせたい」(海外留学経験あり：62.4% 海外留学経験無し：42.9%)と、自分自身に海外留学経験がある人の方が、子どもの海外留学についても積極的であることが分かりました。

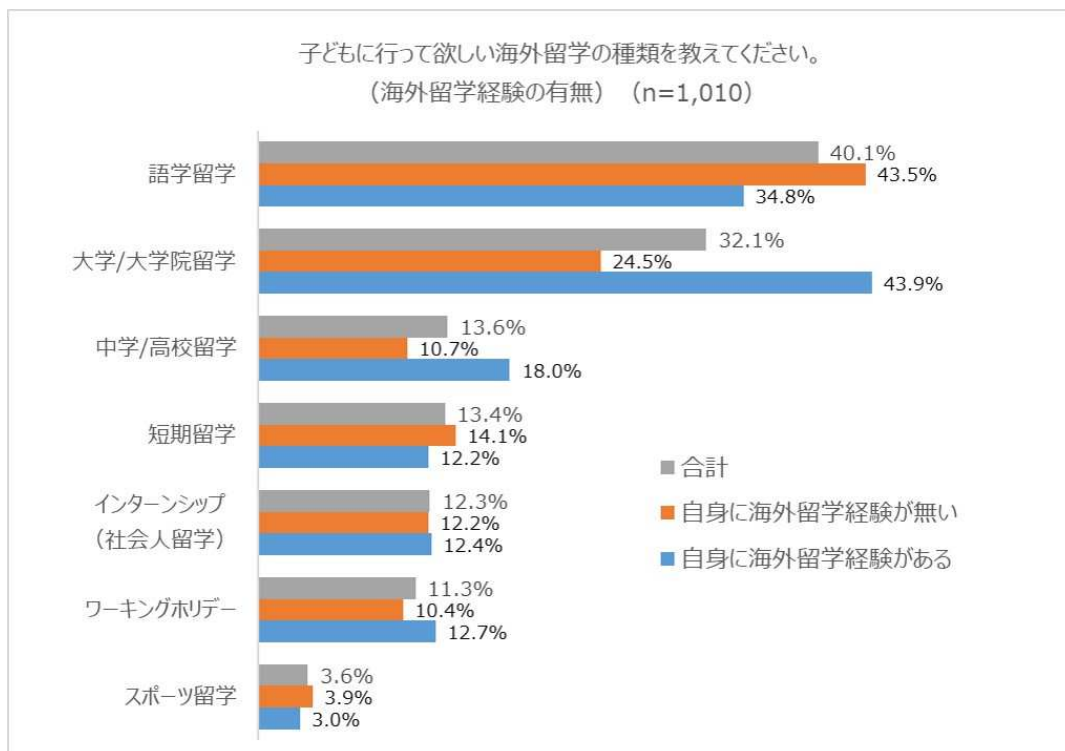


**調査 5 : 子どもに行って欲しい海外留学の種類を教えてください。(複数回答可)**

「語学留学」が(合計: 40.1% 男性: 34.1% 女性: 47.2%)と最も多い回答となりました。



海外留学経験別で見ると、「語学留学」(海外留学経験あり: 34.8% 海外留学経験無し: 43.5%)、「大学/大学院留学」(海外留学経験あり: 43.9% 海外留学経験無し: 24.5%)と、自分自身に海外留学経験があるか無いかで、子どもに行かせたい海外留学の種類に違いがあることが分かりました。



**調査 6 : 子どもに海外留学で行かせたい国や地域を教えてください。(複数回答可)**

最多回答は「米国」(41.0%)でした、2位に「イギリス」(27.7%)など、自分自身が行きたい海外留学先(調査

「子どもに海外留学で行かせたい国や地域を教えてください。 (複数回答可：n = 1,010)」		
1位	アメリカ本土	41.0%
2位	イギリス	27.7%
3位	カナダ	25.2%
4位	オーストラリア	16.4%
5位	ニュージーランド	11.6%
6位	ドイツ	10.5%
7位	シンガポール	9.4%
8位	フランス	9.3%
9位	ハワイ	8.4%
10位	イタリア	5.4%

#### アメリカを選んだ理由

- ・アメリカの田舎でのびのびと英語を学ばせたい (30代女性)
- ・自分が行った国で、勉強だけではなく、人種差別など日本では経験できないことを多く学べるから (40代女性)
- ・本人が希望していたので (30代女性)
- ・自分が45年前に1年間留学した経験が、未だに記憶として残っている (50代男性)

#### イギリスを選んだ理由

- ・英語を身に付けてほしい、慣れてない環境で生活することで強く成長してほしい (30代女性)
- ・イギリスの発音がやはり美しいと自分は思うから (60代女性)

#### カナダを選んだ理由

- ・人々も優しく親切で、環境も良く、英語もとても綺麗 (20代女性)
- ・自分の経験から、とても素敵な国だと思った。また、治安が良いこと (30代女性)
- ・既に高校より留学済。綺麗な英語を身につけるため多岐に渡る分野から将来の選択ができるように (50代女性)

#### ■調査概要

調査タイトル：「海外留学」に関するアンケート調査

調査対象：10代～70代の男女1,010名

調査期間：2018年10月4日～10月8日

調査方法：インターネット調査

調査主体：株式会社エアトリ

#### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社エアトリ PR担当：井上

TEL:03-6866-5975 FAX:03-6866-5979

E-Mail: media-pr@airtrip-corp.com